

国営公園トラパーズ江南の用地売却で 江南市は7億2787万円の損失...

江南市が国の要請を受けて先行取得した土地で大きな損失が発生してしまいました。

6月16日付けの中日新聞が議会で森議員の質疑の内容を報道していますが、これは6月議会に提案された開発公社の損失補てん問題です。

しかし6月議会では公社とともに江南市の土地の処分も議案として提案されています。こちらは江南市が公社から簿価（2億9187万円余）で取得した8132・81㎡を1億3309万円余で国に売却するもので、ここでも1億5878万円余の損失です。

下の表はこの間の土地の売却の集計です。第1期工事は現在トラパーズとしてオープンしているところで、バグルの前に江南市が購入していたものです。第2期工事はこれから整備が始まることです。公社が購入したところは、平成3年から、㎡単価31500円で、その後銀行の利子がついて現在の帳簿価格（簿価）

江南 市が2億300万円補てん 土地開発 公社に 用地取得で4億円損

が難しいのであれば損失補てんき国に要求すべきでは」と追っだ。陸浦蔵之副市長は「よかれと思つて先行取得したが、地価が下落する中で、このよう

な事態に至つてしまつた。責任の一端を感じていて」と答弁した。

八十三万円の一般会計補正予算案など二議案が追加上程された。（出口有紀）

国営公園用地 売却の集計表 単位 千円

面積 ㎡	売却	簿価	差額	第1期		第2期		エリア外
				用地費	補償費	補償費	市有地	
26,530	646,449	578,392	68,057	市→国	市→国	市有地	計	
グラウンド施設	148,397	921,656	148,397	26,291	18,170	3,179	881	
	423,624	701,943	△489,622	立木等	未売却	未売却	未売却	
	287,974		△422,380	1,735				
	1,508,179	2,236,050	△727,872					

は38630円にもなっています。今回国への売却額は、㎡単価16000円から16500円と半分以下に下がつてしまい大きな損失が出てしまいました。

江南市が負担しなければならぬのは納得出るものではありません。

江南市土地開発公社事に合わせ、取得した七十九万円で、簿価の大部分一万七千円の差額四億三百万円を補てんすることになった。江南市土地開発公社に売却した土地の簿価は約六億八千三百万円。財政難などから国の整備が遅れて地価が下が

り、今回、時価を元に算出した売却額は二億三千万円を補てんすることになった。江南市土地開発公社に売却した土地の簿価は約六億八千三百万円。財政難などから国の整備が遅れて地価が下が

り、今回、時価を元に算出した売却額は二億三千万円を補てんすることになった。江南市土地開発公社に売却した土地の簿価は約六億八千三百万円。財政難などから国の整備が遅れて地価が下が